

2021年9月17日に北海道で実施した寄鯨調査事業について (Y21-007)

2021年10月8日

指定鯨類科学調査法人/一般財団法人 日本鯨類研究所

一般社団法人 日本水族館協会

1. 調査の概要

2021年9月16日(木)、北海道苫小牧市苫小牧港に漂着した鯨体が発見され、苫小牧港管理組合に報告があった。

同日に北海道水産林務部漁業管理課からの依頼により、寄鯨調査事業として調査を実施することとなった。同日、下記の調査団が現地へ赴き、翌日17日(金)北海道苫小牧市勇払の海岸にて、調査を実施した。調査終了後、付近に埋設処分とした。

2. 調査団構成(下線が総括調査員)

日本鯨類研究所 田村・安永

登別マリンパークニクス 吉中・松本

*他に、調査・採集希望書を提出の上、ストランディングネットワーク北海道が調査及び標本採集実施

3. 当該鯨の情報 (Y21-007)

鯨種名 ニタリクジラ (形態学的、DNA鑑定により確定)

体長 13.10メートル

性別 雌

4. 採集標本一覧

- ・表皮
- ・筋肉
- ・水晶体
- ・卵巣
- ・ひげ板

*他に、調査・採集希望書を提出の上、ストランディングネットワーク北海道が、筋肉等の標本を採集した。

5. 調査の様子（写真）



写真1. 9月16日 北海道苫小牧市苫小牧港での発見状況、揚鯨作業
(北海道水産林務部より提供)



写真2. 9月17日 北海道苫小牧市勇払での調査、埋設

本件に関する問い合わせは、
(一財) [日本鯨類研究所 田村](http://www.yorikujira.jp) (090-3216-4594 ; yorikujira@i-cr.jp)
または、(一社)日本水族館協会 挟間 (080-8831-4010) まで